

アスファルト舗装工等の舗設前における監督員立会い確認方法

アスファルト舗装工等の出来形管理が、舗装調査・試験法便覧に併せ、コアーを採取して測定する方法に神奈川県土木工事施工管理基準及び規格値が変更されたことから、粗悪工事の排除及び品質向上を目的として、厚木市では、必ず舗設前に監督員が仕上り厚さを立会い確認するため、次のとおり、立会い確認方法を定めるものとする。

1. 立会い確認願

請負者は、舗設前の監督員による仕上り厚さ立会い確認日時について、事前に確認・立会願（様式一2）により監督員へ報告すること。

2. 監督員立会い時点

路盤又は不陸整正の締固め後の瀝青材散布前とする。

3. 監督員立会い時の測定頻度

延長 40mごとに1箇所割で下がり寸法を確認する。なお、現場状況から寸法確認が必要と判断した場合は、監督員は測定頻度に関わらず指示により寸法測定を行なうものとする。

4. 出来形管理

立会い時に測定した下がり寸法は、出来形管理表、出来形管理図の作成不用とする。

5. 写真撮影

請負者は、監督員立会い時の測定状況について、撮影すること。

6. 測定結果

請負者は、監督員立会い時の測定結果について、確認・立会願（様式一2）により報告すること。監督員は、立会い時に記録した測定結果と照合し確認すること。

7. 適用日

令和元年7月1日から施行し、同日以降に契約した工事について適用する。

確 認・立 会 願

監 督 員

現 場 代 理 人	主任 (監理) 技 術 者

<h3 style="text-decoration: underline;">確 認・立 会 事 項</h3>	
年 月 日 _____	
工事名 : _____	
請負者 : _____	
下記の 確認・立会 を願いたい。	
記	
工種・事項	
場 所 等	
提出書類等	
希望日時	
確認立会員	(監督員記載欄)
実 施 日 時	

(注) 確認・立会願は2部作成し、各々保管する。

<作成例－1>

様式－2

~~確認~~・立 会 願

監 督 員

現 場	主任 (監理)
代 理 人	技 術 者

<u>確認・立 会 事 項</u>		
令和 年 月 日		
工事名： 市道□□□□線舗装補修工事		
請負者： ○○建設 (株)		
下記の 確認・立会 を願いたい。		
記		
工種・事項	舗装工 舗設前下がり確認	
場 所 等	No.○からNo.○+○mまで	
提出書類等		
希望日時	令和○○年○月○日 午前・午後○時○○分頃	
確認立会員	○○○○課 ○○太郎	(監督員記載欄)
実施日時	令和○○年○月○日 午前 ○○時○○分	

(注) 確認・立会願は2部作成し、各々保管する。

<作成例-2>

様式-2

確認・~~立~~会 願

監督員

現場 代理人	主任(監理) 技術者

<u>確認・立会 事項</u>	
令和 年 月 日	
工事名： 市道□□□□線舗装補修工事	
請負者： ○○建設(株)	
下記の 確認・ 立 会 を願いたい。	
記	
工種・事項	令和○○年○月○○日に立会い確認していただいた舗装厚さについて、次のとおり、測定値を報告します。
場所等	No.○からNo.○+○mまで
提出書類等	計測データを直接記入するか、別紙参照としても構いません。
希望日時	
確認立会員	○○○○課 ○○太郎
実施日時	令和○○年○月○日
	午前 ○○時○○分
(監督員記載欄)	

(注) 確認・立会願は2部作成し、各々保管する。